

児童朝会 校長の話 9月5日

これは今年の春の、校庭の桜の木の写真です。4月6日の始業式・入学式が行われた日に撮りました。3月末に満開になり、4月には花びらが校庭いっぱいに散っていました。そこに強い風が吹いてきて、校庭中が花吹雪にな



りました。花びらが校長室まで飛んできたので、これはすごいと思って写真を撮りました。

そしてこれは7月末の校庭の桜の木の写真です。花が散ってその後に葉が出てきて青々と茂っていますね。この校庭の桜の木は、実は夏休み中に切ってしまったのでもう校庭にはありません。お別れの記念にこの写真は撮りました。



なぜ切ってしまったかという、根が校庭のトラックまで張り出して、一番外側の4コ

ースがでこぼこで走れなくなっていました。それで専門家の方に相談したのですが、切るしか方法がないということでした。

この桜の木はソメイヨシノという種類です。いつ頃から校庭にあったのか、人に聞いたり写真で確かめたりしましたが分かりませんでした。木には樹齢という年齢があって、ソメイヨシノは30年くらいで大人の木になります。若い木は枝が上に伸びていて幹の色が灰色で横向きの模様があるそうです。花は1輪ずつが5cmから10cm離れて咲きます。そして年を取って老木になると、枝は縦には伸びず横に広がり、幹は黒くてゴツゴツしているそ

うです。花は1 c mくらいの間隔でくっつい咲きます。そこから考えると、校庭のソメイヨシノは老木で5 0年以上経っていたのではないかと思います。切って無くなってしまうのは残念なので先生たちで考えて、桜の木から小さな飾りを作ってもらうことにしました。

切った木の幹を割ってみたら、しっかりした立派な幹だったそうです。そして今はスライスして板にして乾かしています。この木から桜の形をしたチャームを作ってもらいます。浅草小学校のマークを入れようと思います。3月ぐらいにはできあがります。欲しい人には買っていただこうと思っています。



さて、校庭の桜の木は無くなってしまいましたが、でこぼこだった校庭が平らになり、安全に走れるようになりました。運動会の練習も始まりますね。思いっきり走って、たくさん練習してくださいね。

